



まちづくり準備だより



平成29年8月 (VOL.2)

三輪地区では、まちづくり協議会の設立に向けた取り組みを始めてから今年で4年目を迎えています。去る6月22日には、総合福祉保健センターにおいて、三輪地区区長・自治会長会、民生委員・児童委員等、各種団体の方々が集い、「第1回三輪地区のまちづくり協議会設立準備会 全体会」を開催しました。当日は66名の参加があり、全体説明の後、小学校区ごとに今後の進め方などについて協議を行いました。今回は、その概要をご紹介します。

全体会での話し合い

◆説明事項としまして、次の5つの説明がありました。

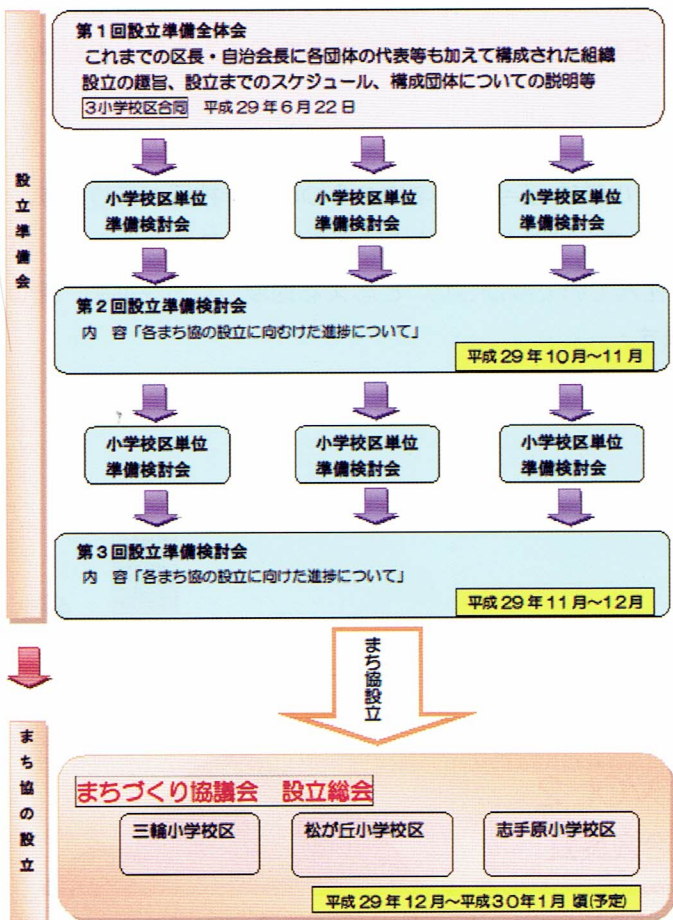
- ① まち協設立の趣旨を綴った**設立趣意書**について
- ② 市からの支援の一部となる「ふるさと地域交付金」について
- ③ これまでの三輪地区の取り組みについて
- ④ 効果的な活動と効率化を進めるための事業の棚卸しについて
- ⑤ 今後のスケジュールについて



全体説明の様子

◆次に協議事項として、「設立に向け中心的に話し合うメンバーの選出」や「規約に明記する目的や活動内容」、「今後のスケジュール」について小学校区ごとに分かれ、話し合いました。

今後のスケジュール



小学校区ごとの話し合いの様子



小学校区ごとの話し合いの様子



三輪地区まちづくり協議会 設立趣意書

(三輪小学校区、松が丘小学校区、志手原小学校区)

現在、三輪地区ではそれぞれの地域特性に応じ、各団体等が活発に活動をされています。しかしながら、それらの取り組みや課題を地域全体として把握する機能がないのが現状です。

私たちの地域をより良いものにしていくためには、各団体等が集い、地域みんなで考えていくことが重要で、まちづくり協議会を設立することでさらなる地域力の向上を目指していきたいと考えています。

まちづくり協議会では、

①地域で抱える課題の解決や取り組みなどを進めていくため各団体が情報を共有し、連携する中で活動していくことを目指していきます。

②自らの生活を守るために、住民の一人ひとりが防災・防犯意識を高め、安心して暮らせるまちを目指していけるよう取り組みを進めていきます。

③支え合いや助け合いがあふれ、生活の質の向上を高めていくことにより、暮らしやすい生活環境の実現を目指します。

④地域の方々が交流し、楽しく心豊かに過ごしていけるよう、地域のニーズに応じた取り組みを進めていくことを目指します。

⑤地域の中で数多く行われている活動を集約し、効率的、効果的な手法を検討しながら、地域の目標や目指すべき姿を見出し、各種活動の指針となる地域計画を住民のみなさんの総意を得ながらまとめていきます。

私たちの三輪地区には、三輪小学校、松が丘小学校、志手原小学校の3つの小学校区があります。それぞれ地域特性も違うことから小学校区ごとにまちづくり協議会を設立することにより、誰もが元気で笑顔があふれ、“三輪地区に住んでいて良かった”と思える地域づくりを進め、健やかでいきいきと暮らせるまちを目指します。

【取り組み例】

- ① 様々な団体との連携と情報の共有化
- ② 防災・防犯など地域の安全
- ③ 生活環境の向上支援
- ④ ニーズに応じた地域活動の展開
- ⑤ 地域計画づくりと効率的、効果的活動の実現



三輪地区
まちづくり準備だより VOL.2
発行元：三輪地区 区長・自治会長

